

甲子園観戦記

豊田木材(株)

豊田 信一

今年第100回となる全国高等学校野球選手権記念大会が8月5日甲子園球場で開幕した。

母校が強豪ひしめく地区大会を勝ち抜き見事春夏連続、夏は10年振りの出場を果たした。(野球部監督は当組合M副理事長の親戚の方)

8月2日に組合せ抽選が行われ大会初日の第3試合と決定。当日は日曜日、第3試合なら昼前ぐらいの新幹線に乗れば十分間に合うし、帰りもその日の内には帰宅できる。「行くぞ、行くぞ」と誘ってくれる仲間が、切符や入場券の手配までしてくれて、11時には車中の人となる。まずは母校の勝利を祈って缶ビールで乾杯！新大阪で下車。凄まじい暑さに思わずタクシーで梅田へ。梅田スナックパークで立食い焼きそば、お好み焼きと生ビールで腹ごしらえ。阪神電車特急でいざ甲子園へ。甲子園出口で入場券を受け取り、多くの仲間と再会。野球部出身者はいないのに、良くこんなにたくさん集まるなど感心。(かく言う自分も)

入場口に並ぶ前にグッズ売場へ行くと言う仲間に付き合うが母校のペナントもボールもすでに売り切れ！いったい何時に来て買っているのだろうか？仕方ないので、1塁アルプス席入場門の行列に並ぶ。星陵高OBの松井秀喜が始球式を行った初日は、第1、2試合共に大熱戦。予定では3時半試合開始がかなり遅れる。炎天下の行列は汗ダク、1時間以上待ってやっとアルプススタンドへ。青と赤のメガホンを持ち応援準備は万全。1回裏5番打者のセンター前ヒットで先制の1点。これは幸先がいいと思うも東の間、3回表に同点されるが、すぐその裏内野ゴロで再び1点リード。0点が続いた7回表先頭打者のレフト前ヒットをレフトがトンネル。フェンスまで転々とボールが行く間にランニングホームランとなり同点。1塁アルプスは重苦しいムード。9回裏もショートゴロ、三振で2アウト。しかし、次打者がフォアボール、ヒットで1、2塁のチャンス。ここで今日当たっている1番打者。応援のボルテージは最高潮。応援に答えてみごとセンター前にサヨナラヒット！！

ウァー！オー、ヤッタ、ヤッタ！！周りにいる誰彼となく、ハイタッチ！しばらくアルプススタ

第100回全国高等学校野球選手権記念大会
第1日 1塁アルプス席券
2

- 代表校応援団席は入れ替え制となります。
- 係員の指示にしたがい、速やかな行動をお願いします。
- 本券の料金は払い戻しいたしません。当該校の試合が雨天等で順延された場合のみ、主催者が指定した大会日で有効になります。

代表校
1・2号入場門 ¥400

入場券は常にお持ちください。 ありがとう これからも

朝日新聞社 / 日本高等学校野球連盟



甲子園球場・座席入口前 母校の旗の前で記念写真

ンドで勝利の余韻に浸り、甲子園を後にする。

すばらしい試合を見せてくれた後輩達に感謝しつつ帰りの「のぞみ号」で乾杯。暑い夏の出来事でした。



青と赤のメガホンを持ち母校を応援



試合終了直後。アルプススタンドは、母校の旗を振って声援



見事、逆転勝利!!! 後輩達に感謝!